

保険診療（2022.4月から適用）：患者様負担の3割で表記



一般不妊治療管理料：750円（3ヶ月に1回）

人工授精（AIH）：5460円

生殖補助医療(体外受精等)

生殖補助医療管理料：900円（月に1回）

採卵術

採卵料：9600円

採卵数によって下記を加算

1個	7200円
2～5個	10800円
6～9個	16500円
10個以上	21600円

媒精・顕微授精管理料（受精方法）

体外受精（c-IVF）12600円（個数にかかわらず）

顕微授精（ICSI）（個数によって価格が変動）

1個	14400円
2～5個	20400円
6～9個	30000円
10個以上	38400円

※ 両方（Split）は、顕微授精料金＋体外受精料金の半分（6300円）

※ 卵子活性化処理実施は卵子調節加算として3000円

※ TESE 精子使用の場合は15000円を顕微授精料金に加算

※超音波、ホルモン検査（保険）は別途で1周期に3回程度

※採卵当日の麻酔料金別途

受精卵・胚培養管理料（採卵翌日の受精卵数）

培養個数として、

1個	13500円
2～5個	18000円
6～9個	25200円
10個以上	31500円

胚盤胞加算

胚盤胞の培養個数でDay3以降も延長培養を続ける個数

1個	4500円
2～5個	6000円
6～9個	7500円
10個以上	9000円

胚凍結保存管理料（導入時）

胚凍結個数として、

1個	15000円
2～5個	21000円
6～9個	30600円
10個以上	39000円

胚凍結保存維持管理料

（凍結日から1年経過後より発生し、凍結日より3年を限度とする）

凍結胚延長料	10500円（1年間）
--------	-------------

胚移植

新鮮胚移植	22500円
融解胚移植	36000円

※ アシステッドハッチング 3000円

※ 高濃度ヒアルロン酸培養液添加 3000円